

7. 各大学提供科目

対面授業		05015		
エコ・ツーリズム技法		西村 直樹、他		
Ecotourism Field Practice				
履修年次: 1~4 年次		2 単位	夏季集中	1 コマ
授業形態	実験実習			
授業内容	本実習は、屋久島において、夏休み(8月末~9月初旬)に5泊6日の日程で実施する。野外実習は、屋久島野外活動総合センター所属のエコツアーガイドを現地講師(本学非常勤講師)として実施する。定員5名ずつの次の4コースに分けて実施する予定である。地質(屋久島の付加体観察), コケ植物(亜熱帯から冷温帯に生育するコケ植物の観察), 地質・地形(沢登りによるジオツアー), 海洋生物(サンゴ調査)の4コースを予定している。なお、実習前(5月~7月)に、2回ほどの事前指導をおこない、実習後(9月末)に事後指導となる報告会を開催する。			
準備学習	実習を安全に実施するために、2-3回の事前指導(5月から7月の土曜日)を行うので、必ず参加し、その都度、指示された準備学習を行うこと。			
講義目的	世界自然遺産の島、屋久島において、自然の仕組みとエコツーリズムの在り方、およびフィールドワークにおける基礎技法を学ぶことを目的とする実習です。			
達成目標	1. エコツアーおよびフィールドワークに必要な野外活動技術の基礎を習得する。 2. 自然の仕組みを理解するとともに、いかに解説するかを習得する。 3. 自然保護に留意したエコツアーのあるべき姿を習得する。			
キーワード	エコツアー、フィールドワーク、屋久島、自然保護			
成績評価	実習後にパワーポイントを使用したレポートを提出(50%)、また報告会でのプレゼンテーション(50%)により評価し、総計60%以上を合格とする。			
関連科目	「植物系統分類学」など動植物や生態、地質や地形、気象に関する講義を履修することが望ましい。			
テキスト	使用しない。適宜プリント資料を配布する。			
参考図書	山の自然学/小泉武栄/岩波新書:山が楽しくなる地形と地学/広島三郎/ヤマケイ山岳選書, 山と溪谷社:地図の読み方/平塚晶人/BE-PAL BOOKS, 小学館			
連絡先	西村直樹(C2号館7階) 屋久島野外活動総合センター 0997-42-0944 forest@ynac.com			
注意・備考	受講希望者は、履修届提出前に、担当者(西村)に受講希望の事前連絡を行うこと。選択コースは面談の上、決定する。事前連絡・面談が無き場合は受講を認めない。事前指導に参加できない場合は受講を認めない。また希望者多数の場合は、抽選を行う。参加経費(滞在費、往復交通費、実習用具費など)は自己負担で、現地集合・現地解散である。事前・事後の連絡はLine、電子メールやブログでおこない、レポート提出はメモリー持参かメール添付のこと。			